



新潟県の求職者・労働者の人材育成に貢献する
(テクノインストラクター)

CADレンド



職業訓練指導員 になりませんか？

新しく職業に就こうとする方(学卒者)や、職業を転換しようとする方(離職者)、労働者として職業に就いている方(在職者)が能力を発揮できるように、必要なスキルや知識などの習得を支援するお仕事です。



女性指導員
も活躍して
ますよ！

**見学会
随時開催**

日 程

随時受付

時 間

要相談(1時間程度)

会 場

各テクノスクール(新潟市、上越市、三条市、魚沼市)

スガリーン



見学会内容

- ・テクノスクールの概要
- ・職業訓練指導員の仕事について
- ・施設内の見学
- ・質疑応答

ご予約・お問い合わせ

各校の申込フォームまたはホームページからお申し込みください。後ほど担当から連絡させていただきます。

新潟テクノスクール



上越テクノスクール



三条テクノスクール



魚沼テクノスクール



URL

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/koyou/konou050726.html>

職業訓練指導員(テクノインストラクター)の魅力

- ・ 技術革新に対応するため、自ら学び、成長を続ける「やりがい」があります。〈指導員の仕事紹介動画〉
- ・ 受講者のスキルアップから就職活動までをサポート、日々感謝され「働きがい」があります。

職業訓練指導員(テクノインストラクター)を紹介しているこちらの動画もご覧ください。



新潟県の職業訓練指導員(テクノインストラクター)の職場は

新潟県は、県内に4校(新潟市、上越市、三条市、魚沼市)のテクノスクールを設置し、ものづくりの訓練科を中心に各地域で活躍できる人材の育成に貢献しています。

また、各種資格を取得するための指導、社会人としてのマナーや就職指導を行うとともに、若年者ものづくり競技大会(全国大会)等に毎年参加しています。

〈若年者ものづくり競技大会の様子〉



〈テクノスクールHP〉



〈訓練科の紹介動画〉



〈上越テクノスクール メカトロニクス科 川上指導員インタビュー〉

Q: 職業訓練指導員(テクノインストラクター)になろうと思ったきっかけは？

A: 高校在籍中、進学先を調べていく中で、当時の進路指導教諭から勧められ職業訓練指導員と県立テクノスクールについて教わりました。

Q: 指導員のやりがいはどんなところですか？

A: 訓練生の知識・技能が毎日成長していくところを見ることができるところです。また、テクノスクールの訓練を通して、訓練生が自分のやりたいことを見つけて就職することができたときに強いやりがいを感じます。

Q: これからどんな指導員になりたいですか？

A: 私自身、「職業訓練指導員になりたい」と考え始めた頃から、前向きに技能習得に励むようになりました。指導員となった今でも、毎日やりがいを感じながら仕事に臨んでいます。私に指導員を勧めてくれた高校時代の進路指導教諭のように、訓練生のやりたいことを見つけれられるようにしたいです。

新潟県の職業訓練指導員(テクノインストラクター)になるには

新潟県の職業訓練指導員(テクノインストラクター)は、新潟県の職員としてテクノスクールで働きます。

新潟県職員採用選考考査を受験するためには、一定の要件を満たす必要があります。

過去の案内はこちらになります。

〈厚生労働省〉
「指導員になるには？」



指導員になるためには、高校などの先生と同じように、法律(職業能力開発促進法)に基づいた指導員の「免許」を取得する必要があります。詳しくは厚生労働省のページをご覧ください。

また、新潟県では、試験を受験するための一定の要件を満たしていれば、「免許」を取得する前に新潟県職員採用選考考査を受験することが可能な場合があります。受験する年度の募集案内をご確認ください。

【参考】過去の募集案内

